

整理番号 S-25

出 展 織物欠点解析事例集

欠 点 名 よこ斑(杼ずれ)

品 名 ポリエステルタフタ

試料形態 織物

組 織 平

糸 使 い

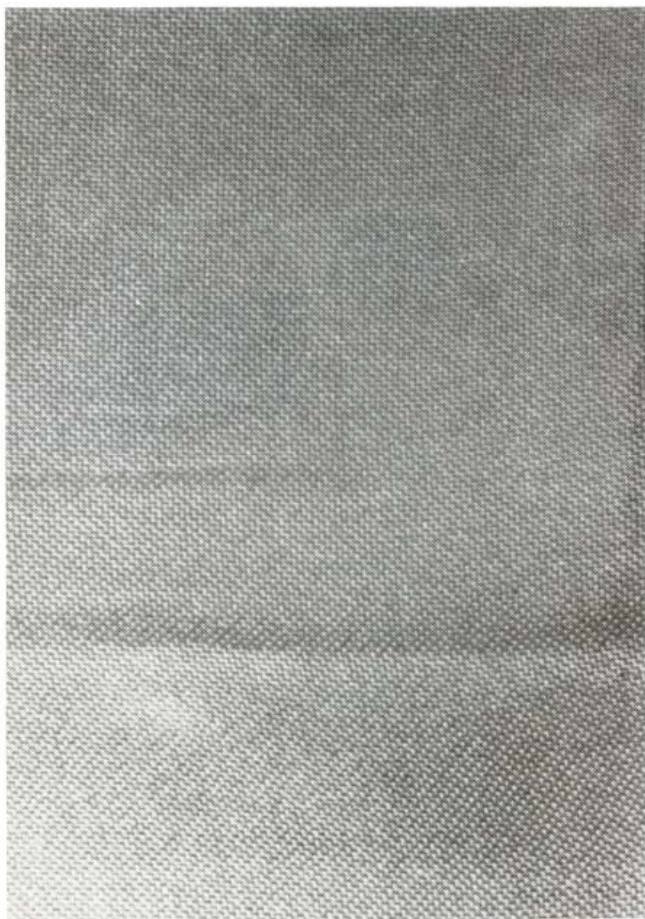
たて糸:ポリエステル 75d/36f

よこ糸:ポリエステル 75d/36f (S)200T/m

欠点発生状況

織物の所々に、よこ糸に添っておよそ 2～3mm の長さで白っぽく異常な光沢を呈している欠点があり、たて方向に 5～10mm ほどの範囲に連続的に発生している。

試料写真



試験結果

(1) マイクロスコープ観察

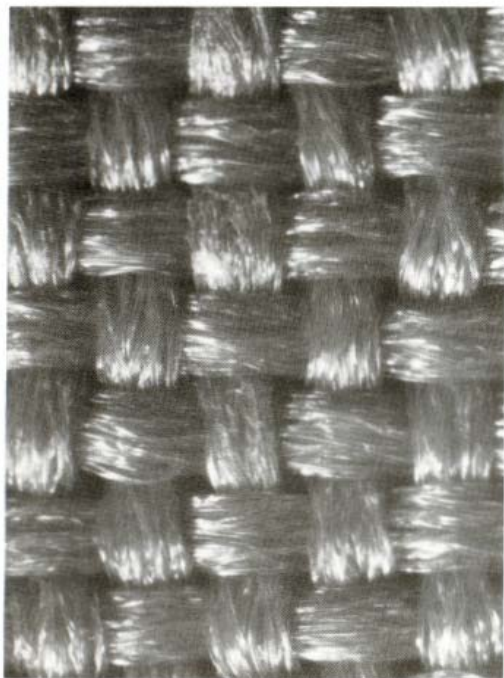


写真 1. 欠点部分接写

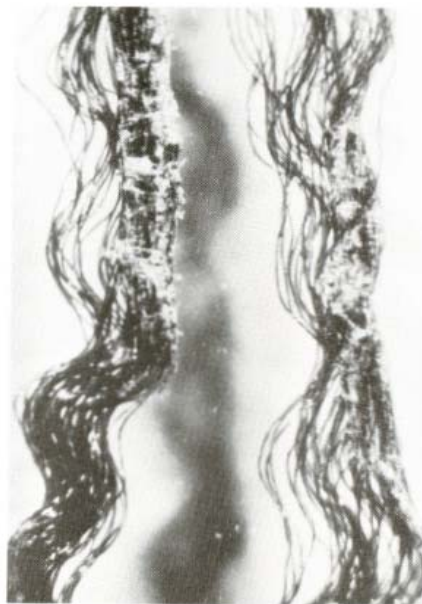


写真 2. 欠点部分の経糸

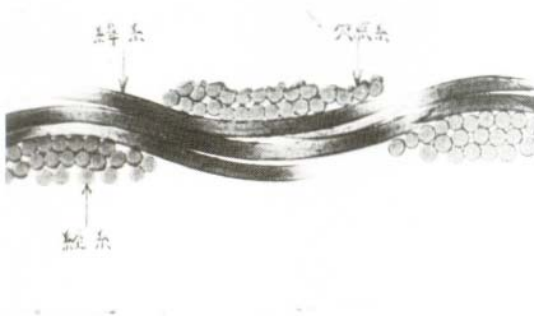


写真 3. 織物たて断面

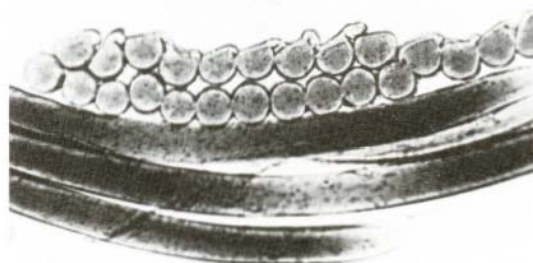


写真 4. たて断面（欠点部分拡大）

所見

この織物を顕微鏡で観察すると、肉眼ではよこ方向の欠点のように見えるが、実際はたて糸に発生した欠点であり、しかも欠点糸と正常糸が 1 本交互に現われていることがわかる。また欠点箇所の状態は、糸の表面が溶融したようになっており、しかも、織物の断面写真でよくわかるように溶融した所が方向性をもっている。

以上のことから本欠点は、たて糸がシャトルに押し潰され、摩擦熱で溶融したために生ずるすりずれ欠点であると考えられる。